

週間感染症情報

2026年11週～12週 2026年3月9日より2026年3月22日まで

11週 12週

麻疹		
風疹		
水痘(みずぼうそう)	2	
ムンプス(おたふくかぜ)		
百日咳		
溶連菌感染症	5	4
手足口病	1	
ヘルパンギーナ		
伝染性紅斑	2	
感染性胃腸炎	32	36
ノロウイルス(再掲)		1
便口タウウイルス(再掲)	3	3
突発性発疹		
伝染性膿痂疹(とびひ)	1	
ヘルペス性口内炎	1	1
アデノウイルス感染症		1
RSウイルス感染症	2	7
マイコプラズマ感染症	6	2
ヒトメタニューモウイルス	1	1
インフルエンザ	122	122
インフルエンザ A	1	0
インフルエンザ B	101	105
新型コロナウイルス感染症	3	2

遅くなりましたが、11～12週の2週間分の報告です。B型の流行は7週をピークに減少していますが、まだ120例前後の報告があります。春休みに入り終息すると予想しています。新型コロナの報告は少なく、冬のピークはありませんでした。

久しぶりにロタウイルス胃腸炎の集団感染例を経験しました。岡山市内のこども園の症例です。未接種の児より始まり園全体に、広がりました。当院受診例はすべてワクチン接種済でした。軽症で輸液を必要とする症例はなく、ワクチンの効果を実感しました。

RSウイルス・ヒトメタニューモウイルスの報告が増えています。

右の図は2014年からの報告数です。RSウイルス感染症は、毎年100例以上の報告があります。2歳までにはほぼすべての児が感染します。乳児が罹患すると重症となり、入院が必要となることがあります。妊婦さんに接種して乳児を感染から守る、RSウイルス母子免疫ワクチンが、2026年4月より定期接種となり、無料で接種できます。ぜひ接種してください。

麻疹の報告もさらに増えています。麻疹はワクチンで予防できる病気です。

1歳と年長になったら、すぐにMRワクチンを接種しましょう。

熱がなくても咳をしている場合は、マスクの着用をお願いします。手洗い・換気に努めて下さい。

